



並木中等story

令和2年10月22日号

そうせざるを得ないのです！

ある心理学者が“人はそうせざるを得ないので、悪いことと知っていてもその行動を



取ってしまうことがある”と話していました。悪いことは当然してはいけないし、法に触れれば罰せられます。しかし、なぜ、悪いことと知っていてもその行動をしてしまうのでしょうか。

ある4歳の子どもを例を紹介します。その子は生まれたばかりの弟をつねってしまいました。つねるのは良くないことは知っています。お母さんが叱っても、また、やってしまいます。なぜだと思いませんか。その子はお母さんを弟に取られたようで寂しかったのです。心理学の先生のアドバイスで、いくら忙しくてもお兄ちゃんと1日2時間は遊ぶようにすると、つねる行為は無くなったそうです。問題行動は現象を嘆くだけでなく、その背景を理解しなければなりません。ニュースを聞いた時、余裕があれば“どうしてこの人はこうせざるを得なかったのかな”と考えてみてください。人を理解することの勉強になりますよ。

祝 《第64回日本学生科学賞県審査・中学生の部》

知事賞 大久保さん 県議会議長賞 服部さん
県教育長賞 山川さん

日本学生科学賞県審査が行われ、中学の部トップ3を本校が独占しました。その他、県教育研究会長賞、原電財団賞も受賞しました。おめでとうございます。